



サマージャンボ発売状況等

◇サマージャンボ宝くじ発売状況について◇

7月14日から8月14日まで発売された令和2年度サマージャンボ宝くじは、新型コロナウイルスの影響を受け、売上げが落ち込むのではないかと心配していましたが、販売総額は昨年に比べ全国で10.37%、北海道で9.93%の増加となりました。

◇幸運の女神が協会を訪問◇

9月29日に、41代目幸運の女神、新田真美さんがハロウィンジャンボ宝くじのPRのために当協会を訪れました。



Topics

協会事業のお知らせ



市町村職員政策研修会を開催します<申込期限・・・10月29日(木)>

市町村職員政策研修会を次のとおり開催します。多くの皆様の参加をお待ちしております。現在、参加申込を受付中です。詳細は当協会ホームページ「研修申込書ダウンロード」をご確認ください。(https://do-shinko.or.jp/dl_training/)

■開催日時■ 11月12日(木) 午後1時30分から午後4時50分まで

■開催場所■ ホテルポールスター札幌

■開催内容■ 講演Ⅰ テーマ「新型コロナウイルス対策と令和3年度の地方財政」

講師 小西 砂千夫 氏

(関西学院大学大学院経済学研究科・人間福祉学部 教授)

講演Ⅱ テーマ「メディア情報のゆがみと風評をどう考えるか」

講師 小島 正美 氏

(食生活ジャーナリストの会代表・食品安全情報ネットワーク共同代表)

■参加対象者■ ・道内市町村等の職員(派遣・研修等の有無に関わらずどなたでも参加できます。)

・北海道、市町村等との派遣研修等の経験者及び現任者など

🎃 プラクティス第33号を発行

市町村政策情報誌「プラクティス」第33号を9月18日に発行しました。今回の特集は「**感染症対策—新型コロナウイルスとの長期戦**」をテーマとし、流行の長期化に伴う地域経済や観光業をはじめとする基幹産業への打撃、市町村による危機管理対応や情報公開をめぐる課題、地域保健活動への影響などを取材しました。また、患者の治療や感染防止対策など、最前線で新型コロナ対策に携わっている道内の医療関係者や研究者のインタビューなどを掲載しました。

「プラクティス」は道内全市町村の企画担当課等にお届けしています。配付部数の追加にも対応していますので、当協会事業推進担当までお気軽にお問い合わせください。

🎃 北海道市町村要覧2020を発行

北海道総合政策部地域行政局行政連携課の編集により、道内市町村の人口や産業構造、財政状況等の基礎的データを取りまとめた「北海道市町村要覧2020」を9月30日に発行しました。

宝くじ情報

🎃 ハロウィンジャンボ 🎃

宝くじ

発売中!

発売は10月20日(火)まで

インターネットでも購入できます! 詳しくはこちらへ→<https://www.takarakuji-official.jp>

2つのジャンボでラッキーハロウィン!

当せんのチャンス広がる

ハロウィンジャンボ

5億円

1等前後賞合わせて5億円
1等3億円、前後賞各1億円

1 ハロウィンジャンボミニ
1等1,000万円

この宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。

インターネット購入はこちら!

宝くじ公式サイト
<https://www.takarakuji-official.jp/>

9月23日(水) 同時発売

発売期間/9月23日(水)~10月20日(火) 抽せん日/10月27日(火)

各1枚 300円

一般財団法人 全国市町村協賛会
2020年最新市町村協賛宝くじ

今後の主な行事予定

10月14日 市町村職員国内先進事例研修 (~16日まで)

11月12日 市町村職員政策研修会